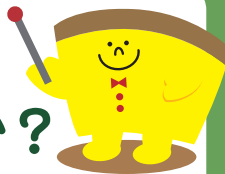


地域からはじめよう！ 環境出前講座開催しませんか？



「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域の推進員に出前講座の開催を依頼することができます。楽しい環境教材に、子どもたちも大喜び！みなさんも環境講座を開いてみませんか？

無料

主婦向け 家庭でできる省エネ講座

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐに実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。



▲主婦向け講座

子ども向け 環境ゲームでエコまなぼ

ちょっぴり難しい省エネも、ゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。



▲子ども向け講座

実践編 廃キャンドルづくり

廃ろうそくを再利用して、オリジナルキャンドルをつくる講座。キャンドルを使用して、部屋の電気を消そう。

その他にも、様々なテーマに対応した講座が実施可能。

出前講座開催までの流れ

- 1 出前講座開催申込み**
センターのホームページ (<http://nccca.jp>) より申込用紙をダウンロードできます。実施予定日の **1 か月前**までに申込用紙をセンターへ提出して下さい。
- 2 センターから各推進員へ連絡・調整**
・講師料／**無料**
(講座に必要な材料等を用意していただく場合がございます。)
・講座の時間／原則午前10時～午後5時までの間90分以内
※ 曜日、時間等とはご相談ください。諸事情によりご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。
- 3 出前講座の受付確定と実施**
出前講座申込み者へセンターから実施確定の連絡があり、当日推進員が伺います。

開催場所は
県内に
限ります！

5人以上なら
少人数でも
開催可能

ご不明な点は
センターへ
ご相談ください！

エコなが通信

発行月 / 平成23年12月 編集 / 長崎県地球温暖化防止活動推進センター 発行 / 長崎県未来環境推進課
〒850-8570 長崎市江戸町2-13 TEL / 095-895-2512 FAX / 095-895-2566

エコ なが

通 信

温暖化防止かわら版
<http://nccca.jp>

第14号

2011.12

発見！長崎のエコプロジェクト

人と環境にやさしいふるさと推進大会

ブース出展企業の活動紹介

地球環境保全ポスター展

受賞者インタビュー

センターの取り組み紹介

カーボンオフセット

アイドリングストップ



エコなが通信

温暖化防止かわら版
http://nccca.jp

発行月／平成23年12月

編集／長崎県地球温暖化
防止活動推進センター

発行／長崎県未来環境推進課

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

TEL／095-895-2512

FAX／095-895-2566

「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコなが通信」で情報を発信しています。

株式会社大島造船所
みんなでパンセ！～ごみ減量への道～ 2p

ながさき節電コンテスト
夏の結果報告 3p

カステラくんのECO TRIAL
ワット数を調べてみよう 4p

カーボンオフセット・アイドリングストップ
センターの取り組み紹介 5p

人と環境にやさしいふるさと推進大会
ブース出展団体の紹介 7p

地球環境保全ポスター展
受賞者インタビュー 9p

地域で活躍しています
長崎県地球温暖化防止活動推進員紹介 10p

冬の節電やってみよう。 長崎県未来環境推進課からのお知らせ

夏に引き続き冬においても電力不足が懸念されています。特に夕方以降の時間帯は、家庭での使用割合が全体の電力使用の4割以上と高く、家庭での節電のご協力が不可欠です。それぞれのご事情に合わせて無理のない範囲で取り組みましょう。節電に取り組むことは地球温暖化防止にもつながります。みんなで節電に取り組んで、冬を乗り切りましょう。

エアコン 重ね着などをして、
室温20℃を心がけましょう。

テレビ 画面の輝度を下げ、
必要なとき以外は消しましょう。

冷蔵庫 設定を「弱」に変え、扉の開閉時間を減らし、
食品を詰め込みすぎないようにしましょう。

照明器具 不要な照明を
できるだけ消しましょう。

エコな出張取材！ 株式会社大島造船所 みんなでパンセ！～ごみ減量への道～

西海市大島町にある大島造船所は従業員数2,500名を超える大企業。正門近くの工場の壁には「みんなでパンセ」の文字。パンセはフランス語で「考える」という意味。今回は、大島造船所の工夫を凝らしたごみ減量の取り組みを取材しました。

きっかけは「市町村合併」

ごみ減量に取り組むきっかけとなったのは、平成17年、周辺5町と合併し西海市ができたこと。合併と同時に廃棄物処理の体制が大きく変わり、廃棄物処理＝コスト増という課題を抱えることになった。この時が、廃棄物対策に取り組む転換期となった。



“地域に愛される”大島造船所の3R

Reduce 「まずはごみを出さないことが基本」

工場内のコンビニのラーメン容器などの商品は、紙製など再資源化できるものばかり。プラスチック製品はペットボトルなどの資源ごみにできるものを取り扱っている。持ち込んだごみは原則持ち帰り。



▲資源ごみストックヤード

Recycle 「捨てればごみ、分ければ資源」

工場の一角には、きれいに分別された資源ごみが集められている。古紙、段ボール、シュレッダーにかけた紙、ペットボトル、プラスチックバンドなど全て売却する。また、食堂の調理くずや食残しなどの残さは養豚業者へ販売し、西海ポークの飼料となっている。飼料となる残さは年間約48トン。

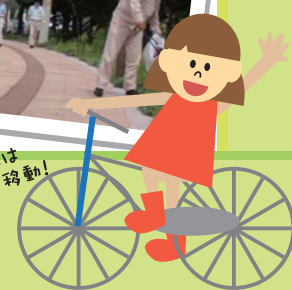
Return 「地域と会社へ恩返し清掃」

大島造船所ではお給料日は清掃日。地域や会社へ感謝の気持ちをリターン。付近の道路清掃・工場内清掃に取り組んでいる。工場内の清掃も行き届いており、事故防止にも繋がっている。



工場内は
自転車で移動！

取り組みの裏にはリサイクル担当課の地道な分別の呼び掛けなど、継続的な努力があることも忘れてはならないと感じました。(センタースタッフ・島田)



ながさき節電コンテスト結果発表

節電コンテストとは、「電気ご使用量のお知らせ」から今年と昨年の使用量を比較し、削減率を個人もしくは団体が競う取り組みです。この夏は県内から、**総勢 466 世帯**の応募がありました。

夏



応募者のうち報告書提出世帯 (350 世帯) が 1 か月節電に取り組んだ結果

●電力削減率 16.1% ●電力削減量 27629kWh ●CO₂削減量 10195kg
(実施期間：平成 23 年 8～9 月 報告資料：9 月分電気ご使用量のお知らせ)

団体の部
50チーム
応募

渡良西触公民館 (苓崎市) が **トップ3** を独占

同公民館から 3 チーム (15 世帯) が応募し、トップ3 を独占!

最優秀賞 渡良西触公民館 A **33.5%削減**

優秀賞 渡良西触公民館 B **27.6%削減**

※3 位は渡良西触公民館 C

個人の部
168 世帯
応募

トップは前年より **5割** 近く削減達成!

最優秀賞 山西善子さん (佐世保市) **49.6%削減**

優秀賞 住福洋子さん (新上五島町) **47.3%削減**

平成 23 年度 節電総まとめ! ながさき節電コンテスト総合授賞式開催のお知らせ

ながさき節電コンテスト成績優秀者への表彰の他、基調講演も開催致します。

基調講演

「暮らしと環境をデザインする未来の住まいづくり (仮称)」

講師：建築家 伊藤 恭行氏

名古屋市立大学教授、(株)シーラカンズアンドアソシエイツ (C+A)
パートナー、CAn (C+Anagoya) で名古屋を中心に活動。

日時：平成 24 年 3 月 17 日 (土) 13:30～16:00

場所：長崎ブリックホール 3F 国際会議場

主催：ながさき省エネコンソーシアム

(事務局：長崎県地球温暖化防止活動推進センター)



建築作品：花みずきレディースクリニック
(医療福祉建築賞 2005)

カステラくんの ECO TRIAL ワット数を調べてみよう

効果的な節電は「使用量の大きな家電製品から省エネすること」が大切。
ワット数を測定できるワットチェッカーで消費電力を調べてみました。

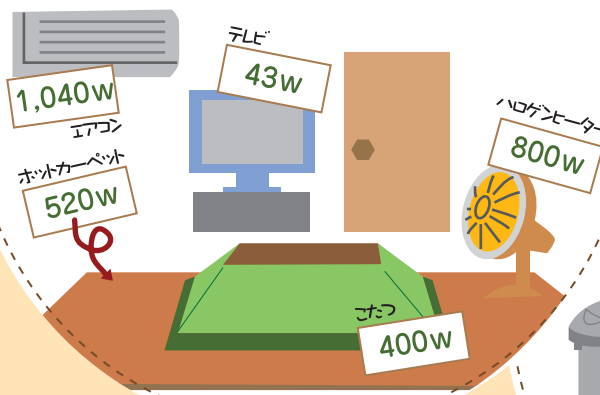
センタースタッフ 上田家の場合

(12 月 12 日測定)



ワットチェッカー

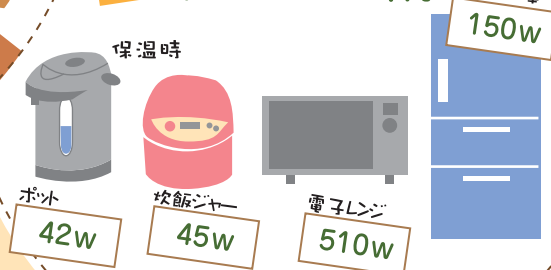
リビング編



ワット数を知ることが
節電行動に繋がります!

ワット数の大きな製品が分かって、
消費電力を意識するようになり、
使用方法を工夫できます。

キッチン編



※消費電力は目安です。製品により異なります。

ワットチェッカーがない人はどうやって測るの?

田窪幸男さん (西彼地区推進員) に聞いてみました!
家電に貼ってある製品ラベルに消費電力が記載してあります。



見える化するとさらにグッド!
田窪さんのポイント
家電それぞれにワット数を貼る!
節電コンテスト省エネアイデア受賞

ワット数が分かると
節電に繋がるね!

いつもワット数を意識!



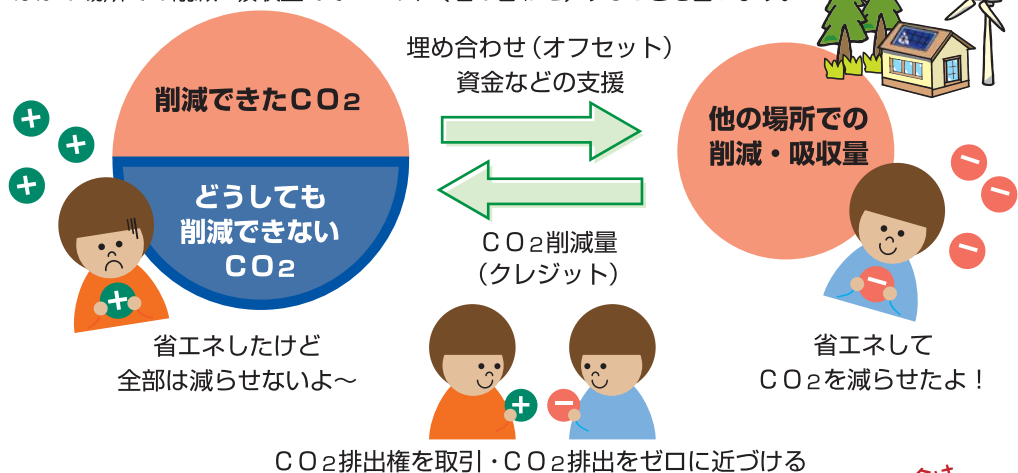
センターの 取り組み紹介

長崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、県からの委託事業で環境に関わる調査や啓発事業を行っています。

長崎県では、温室効果ガス削減のため、企業や家庭向けのCO₂排出権取引の調査を行っています。その一環として「カーボン・オフセットイベント」を実施しました。

カーボンオフセットとは？

カーボンオフセットとは、どうしても削減できないCO₂排出量の全部又は一部をほかの場所での削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）することを言います。



長崎でカーボンオフセットイベント開催！

平成23年12月23日に、長崎市で開催された「市民クリスマスページェント」で排出されるCO₂の一部を、岩手県のCO₂排出権でオフセットしました。

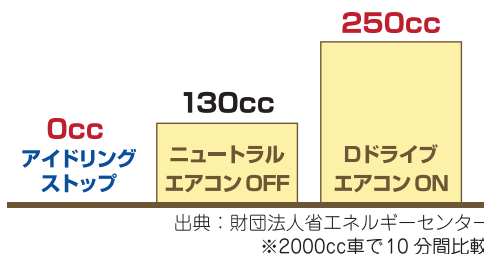


環境に優しさを！ アイドリングストップ

長崎県では、地球温暖化防止のため、アイドリングストップを推進しています。アイドリングストップは誰でも簡単にできるので、ぜひ優しい気持ちで取り組んでみてください。

What's アイドリングストップ

アイドリングストップとは、駐車時のエンジン停止こと。



アイドリングストップ啓発ポスター



Check エンジンを止めてみよう

- 買い物時の荷物積み下ろし
- 待ち合わせの時間
- 信号待ち など...

アイドリングストップは
5秒以上停車する際に効果あり！

Find まちなかエコドラゴンくん発見

街でエコドラゴンくん（左ポスター）を見つけたら写真を撮って送ってください。センターのホームページやtwitterに掲載します。

送付先：info@nccca.jp
投稿者のお名前（ペンネーム可）、
撮影場所、写真を送付ください。



長崎県内の大型駐車場やバスターミナル、スーパーにポスターを掲示しています。

人と環境にやさしいふるさと推進大会 ブース出展団体の紹介

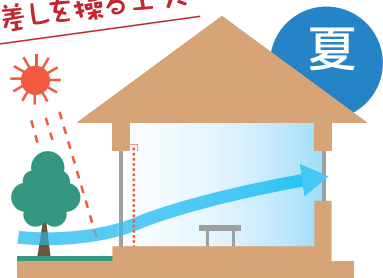


▲住友林業ブースの様子

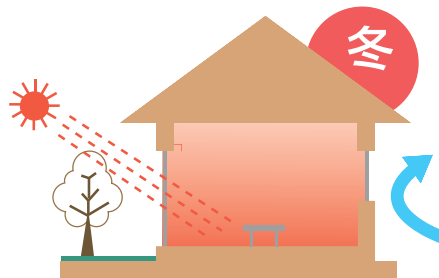
住友林業株式会社

住友林業では、日差しをコントロールする設計により、季節ごとに最適な室内環境をつくり、冷暖房エネルギーの削減をはかっています。

日差しを操る工夫



夏季は、深い軒や落葉樹を植え、屋外側で日差しを遮ることにより、室内に入る日射熱を減らし冷房エネルギーの削減をはかります。



冬季は、室内へより多くの日射熱を取り込むことによって、室温を上昇させ暖房エネルギーの削減をはかります。

Q1. 夏に日射を遮り冬に日射を取り入れるために植える木は何？

1. 針葉樹 2. 落葉樹 3. 広葉樹

九州電力株式会社

自転車発電機で何ワット発電できるかを実験しました。

電気を起こす
って力がある
んだね



Q2. 「消費電力」の単位はなんという？

1. アンペア 2. ボルト 3. ワット

長崎県環境保健研究センター

温泉熱を活用したバイオディーゼル燃料製造の仕組みを展示。小浜町には余熱利用型バイオディーゼル燃料製造装置があります。



使った油を
無駄にしない！

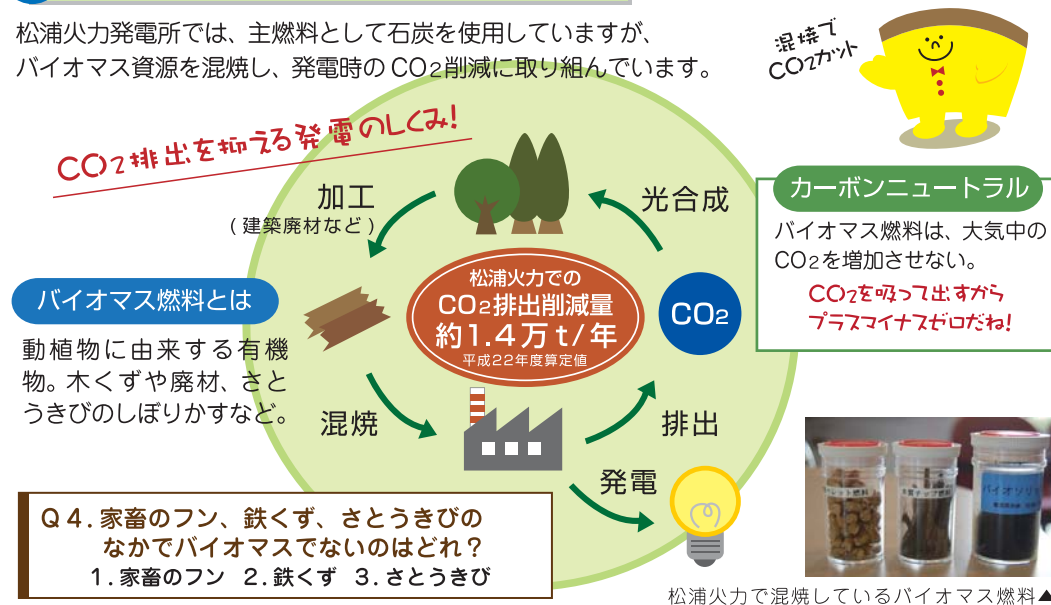
Q3. 使用済の油をディーゼルエンジンで使用するリサイクル燃料をなんという？

1. バイオマス燃料 2. バイオディーゼル燃料 3. バイオ燃料

開催日：平成23年10月15日(土) 会場：松浦市文化会館
たくさんのご来場ありがとうございました。

電源開発株式会社 松浦火力発電所

松浦火力発電所では、主燃料として石炭を使用していますが、バイオマス資源を混焼し、発電時のCO₂削減に取り組んでいます。



Q4. 家畜のフン、鉄くず、さとうきびのなかでバイオマスでないのはどれ？

1. 家畜のフン 2. 鉄くず 3. さとうきび

江迎生活学校

古布の活用術を展示。ネクタイをミニポシェットにする技を教えてもらいました。



Q5. 古布などの不要品を再利用することをなんという？

1. リユース 2. リデュース 3. リサイクル

松浦市農水産物直売ネットワーク

「メロンの粕漬」などを販売。地元の物産を求めて、たくさんのお客さまが並んでいました。



Q6. 餅米と一緒に杵でついて小豆あんを包んだ松浦の物産品をなんという？

1. いももち 2. さつまもち 3. もちいも

ポスター展

2011年テーマ

「みんなで止めよう温暖化～節電の大切さ～」

地球環境保全ポスター展には、小学校540校、中学校979校、**合計1,519枚**の応募がありました。
今年のテーマは「節電」。最優秀に選ばれた作品をご紹介します。



工夫したのは、女の子が、うちわを仰いでいるところ。小さなことでも、みんなが実行すれば温暖化防止に役立つと思います。すごい賞を受賞できて嬉しいです。



南島原市立野田小学校 4年 山崎 愛奈さん



佐世保市立日宇中学校 2年 飯盛 夏美さん

一人ひとりの小さな行いが、温暖化防止に繋がるという事が伝わるように、誰にでもわかりやすい絵にしました。

たてさんの応募
ありがとう!



審査員の講評

応募者の身近なエコの取り組みを見ることができた。入賞作品は、うちわの使用やコンセントを抜くなど、一人ひとりの小さな節電意識が未来を大きく変えるという深みのあるポスターに仕上がっていた。

カレンダープレゼント

ポスター入賞作品を掲載したエコカレンダーを10名様にプレゼント！
応募は下記内容をご記入のうえ、FAX またはメール、ハガキで送付してください。

【記入内容】

住所、氏名、年齢、取り組んでいるエコ活動

※締め切り・・・2012年1月31日消印有効

※抽選結果は発送により代えさせていただきます。

※住所、氏名は他の用途では使用しません。

〒850-0035 長崎県長崎市元船町17番1号

長崎県地球温暖化防止活動推進センター「カレンダープレゼント」係

TEL / 095-820-4868 FAX / 020-4623-5633

E-mail / info@nccca.jp



推進員紹介

長崎県から委嘱された推進員は県内に100名。温暖化防止のために熱心に活動しています。講演会や出前講座のご相談はセンターへお問い合わせください。

佐世保地区 野口 秀子さん

【活動対象】

一般（子どもから大人まで）

【活動内容】

エコ活動を広げるため「エコなが通信」を配布したり、一緒に読みあったりしながら、身近な方と一緒に活動しています。講演会にも積極的に参加し、勉強しています。今度、初めてのエコドライブ講座を開催します。

【私の省エネ術】

家族はできるだけ同じ部屋で過ごすようにして、無駄な電気を使わないようにしています。冬は、食事や飲み物にしょうがを入れて、体の中から温めるようにしています。

【自己PR】

推進員になって、省エネ＝家計の節約だと気付きました。確かな知識を身に付けながら、地球にも家族にも優しい生活を続けられる仲間が増えるよう活動を続けていきます。

心も体も
あったか省エネを
目指しています！



会社でもエコドライブを
推進しています！

ふるさと推進
大会に出展！



県北地区（松浦市）今里 晶さん

今里さんが代表を務める有限会社今里産業は、「人と環境にやさしいふるさと推進大会」に出展。建築廃材などを再利用して木質チップにする仕組みの説明や、廃材を木質チップにするための破砕機を展示しました。



今里産業の専務 今里洋子さんに

ラジオ番組「エコなが研究所」に出演していただきました。

過去放送分はホームページで聴くことができます。

nccca

検索

http://www.nccca.jp/11_radio.html
